

メンタルヘルス通信

Merry
Christmas!

ココリフレッシュルーム Vol:135 2014・12・1

○ ダメなものはダメ！

みなさんの中に“飲酒運転”をしている人はもちろんいないと思います。いませんよね！連日のようにメディアでも飲酒運転の危険について取り上げられているにも関わらず未だに飲酒運転による事故が発生しています。飲酒運転は「ついうっかり」とか「大丈夫だと思った」という言い訳では済まされない“犯罪”です。飲酒運転をした人だけでなく、これから運転するとわかっている人にお酒を提供した人も、同乗した人も罪に問われます。年々取締りも強化されていますが、悲しい事故は無くなっていません。どうしてなくなるのでしょうか。



また近頃では、“危険ドラッグ使用後の自動車運転事故”についても多く報道されています。飲酒運転と同じように危険ドラッグの使用、使用後の運転が無くならないのはなぜでしょう。それは、飲酒運転や危険ドラッグの使用が「本当に恐ろしいことなのだ」という認識が欠如しているからかもしれません。以前は「脱法ドラッグ」という名称が用いられていましたが、警察庁と厚生労働省は、その名称では危険性を明確に表せていないとして、今年7月に一般から意見を募り、脱法ドラッグから「危険ドラッグ」へと名称を変えました。みなさん危険ドラッグの危険性を理解できていますか？大麻や麻薬、覚せい剤と同様の成分を含んでおり、身体に様々に作用します。一見おもちゃのように見えてもそれは危険な薬物。脳への影響は深刻で、使用を続けると依存を形成するまでになります。一度でも手を出してしまったら、二度と使用前に戻ることはできません。“魔が差した”なんて言い訳は通用しませんよ。そんなもので人生を終わらせてしまっても良いのでしょうか。



私たち人間にとって想像力は大切な能力です。軽い気持ちで飲酒運転をしてしまったり、危険な薬物に手を染めてしまったりしては、報道されている事件の当事者になり兼ねません。もしあなたが当事者となったら、あなたの生活はどのように変化してしまうのでしょうか。想像してみてください。恐ろしいはずですが、少し考えればいとも容易くわかることではないでしょうか。私たち人間はそれぞれの役割を責任をもって果たしていかななくてはなりません。「ダメなものはダメ」です。後ろめたいことはありませんか？「ばれなかったらセーフ」そんな考え方をしてはいませんか？世の中での出来事を自分の身に置き換えて考えてみましょう。今年もラスト 1 か月。忘年会シーズンですから飲酒の機会もぐっと増えることと思います。気持ちよく新年を迎えられるよう、今一度自分の行動や考え方を見直して過ごしましょうね。

もし、みなさんが今言葉を失ったとしたら、生活はどのように変わってしまうのでしょうか。みなさんの人生はどのように変わるのでしょうか。自分の「嬉しい気持ち」や「悲しい気持ち」を周囲に表現することが出来なかったら、どのような気分になるのでしょうか。周囲のお喋りが理解できずにいたら、あなたはどんな表情になりますか？私たちが日々関わりを持っている人の中にも、失語に苦しんでいる人がいるのではないのでしょうか。今月は失語について考えていきたいと思います。



○ 失語(aphasia)

失語とは、大脳半球の言語野(言語中枢)の損傷によって言語機能が障害を受け色々な種類の言語活動が困難になった状態を言います。発声運動器官の障害(マヒ性構音障害)、感覚受容器の障害(聴覚障害)、知的障害、感情障害、意欲障害などによる言語異常は失語症から除きます。発語の流暢性、喚語、呼称、復唱、統語、言語理解、音読、読解、書字、計算などの諸言語活動の障害の受け方によって、様々なタイプの失語症に分類されます。



○ 感覚性失語(sensory aphasia)

感覚性失語は、失語症の代表的な類型の1つです。ウェルニッケ失語(Wernicke aphasia)とも言います。大脳を中心溝の後方に位置する第一側頭回後部を「ウェルニッケ領域」と言い、この部分及び周辺部が損傷を受けることにより生じます。この失語の特徴は「言語の理解」が障害を受けることで、特に話し言葉を聴覚的に理解することが困難となります。一般的には発話は流暢で、プロソディ*¹にも異常はないのですが、語が入れ替わる錯語やジャーゴン*²もみられます。字を書いたり、読んだりすることの障害を伴うことも多い失語です。

*¹プロソディ：韻律。発語のリズミ的な側面を指し、音節、単語、句、文、あるいは発話全体といった単音より長い音声連続に対して現れる音声的・音韻的特質。

*²ジャーゴン：言語発達において始語期における有意味後獲得前後に現れる言葉。生後1歳頃、反復喃語の減少とあいまって増加し、15か月頃ピークを迎える。非反復性の音節の組合せで、大人と同様な言語音が混じる。聞き手にはおしゃべりのように聞こえるが、意味不明。失語においては、流暢だが意味不明の言語を指す。

次回は、運動性失語や失語の理解などについて考えていきたいと思います。



師も走る「師走」です。クリスマス、年越し、お正月…と準備しなくてはいけないことが沢山あって、みなさんもばたばたと走っているかもしれませんね。大掃除もしなくてはいいけませんし、職場でも家でも大忙しの時期ですね。忙しい時に体調を崩しては何十倍も大変な思いをしてしまいます。忙しい時期にこそ“セルフケア”が大切です。忙しい毎日の中でも、自分がほっと一息つける時間を持つように心掛けて下さい。心身のゆとりも大切ですよ！

*うがい・手洗いをして風邪をひかないように気を付けよう！ ココロリフレッシュルーム 090-2070-6586